

学会フォーラム「新しい食料・農業・農村基本計画に対する批判的検討」

日時：7月30日（金）午後1時～4時30分

場所：[国民生活センター](#) 4F 会議室

東京都港区高輪3-13-22

JR・京浜急行 品川駅高輪口（西口）下車徒歩5分

参加費：会員は500円、非会員は1,000円（資料代を含む）

趣旨：農林水産大臣の諮問（03年12月）を受けて、食料・農業・農村政策審議会ではいま、「食料・農業・農村基本計画」の見直し作業が進められている。順調に進めば、8月上旬に「中間論点整理」が公表されることになる。見直し作業に関わる資料、議事録等はすべて農水省のホームページで公開されており、またパブリックコメント（PC）も適宜投稿できるようになっている。しかし、インターネット等を通じたPCには限界があり、隔靴搔痒の感がある。「ここは一つ、フォーラムを開き、基本計画の“あるべき姿”について忌憚のない意見交換を行い、日本有機農業学会としての農林水産省への意見開陳の場としたい」。

【パート1 総論（政策論的な視点からの問題提起）】

- ◆本城 昇：有機農業の法と政策の視点
- ◆中島紀一：いま、国の農政はどのような「政策転換」を図るべきなのか
——「3課題」でごまかすべきではない——

【パート2 各論（施策論的な視点からの問題提起）】

- ◆足立恭一郎：品目横断的政策への懸念
——金泳三旧政権における「新政策」との比較——
- ◆宇根 豊：環境政策に新しい政策スタイルをとり入れる
——環境支払いの思想を掘り下げながら——

【パート3 総合討論（フロアーとの意見交換）】

コーディネーター：蔦谷 栄一（農林中金総合研究所）

問い合わせ・参加申し込み：お名前・所属・連絡先電話番号を明記のうえ、郵送・FAX・メールでお申し込みください。住所／〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1茨城大学農学部 中島研究室、FAX／029-888-8630、Eメール／yuki_gakkai@mac.com

[元に戻る](#)